2026 年 7月 3日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…サンキ・ウエルビィ小規模多機能センター松江

サービス種類…地域密着型小規模多機能型居宅介護

会議開催日…令和８年　　7月　　1日（水）

開催場所…サンキ・ウエルビィ小規模多機能センター松江

出席者

事業所	3人	利用者	0人
利用者家族	1人	地域代表者	1人
松江市職員	1人	包括支援センター	0人
知見を有する者	0人	その他（　　）	0人

議事

活動状況報告

1．利用状況 6月 30日現在：27名の登録利用者　（男性 12名　女性 15名）

要支援１・・0名　要支援２・・1名　要介護１・・8名　要介護２・・4名　要介護３・・7名

要介護４・・3名　要介護５・・4名

平均要介護度　2.48　　平均年齢：86.97歳　　宿泊稼働率：100%

＊現在入院中・・2名

サービス終了者：5月　1名　6月　3名

新規利用者　　：5月　1名　6月　1名

＊　別紙にてサービス利用状況、過少サービス、連泊について個々利用者の状況説明を行い、了承を得る。

＊　連泊利用者１名　（施設入所待ち１名、）

2．小規模活動報告

活動風景の写真を見ていただきながら活動内容を説明しています。

5月　こいのぼりドライブ

6月　笹巻作り

みんなで調理：　5月　たけのこご飯　　6月　お稲荷さんとミニうどん定食

手作りおやつ：　5月　フキの煮物　　6月　笹巻

こいのぼりドライブは2週間ほどかけて数名の利用者様毎に外出していただきました。天候や体調の確認をしながら河原に降りられる方はおりてこいのぼりを近くで見る事ができとても喜んでくださいました。

筍は今年はあまり生り年ではなかったようですが、職員が実家の山から掘ってきてくれたものを使用し旬の味覚を味わう事ができました。フキの煮物を作るために筋取りなど熱心にしてくださいました。

笹巻の笹を小規模雲南の職員さんが自宅の山で採ってきたものを分けていただきました。

「忘れたよ」と言いながらも笹掃除も手が覚えているようで手早くササっとしてくださいました。

巻きもなかなか難しかったですが、ボランティアさんに手伝っていただきながら楽しく作り、おいしく食べる事ができました。寿会の持田様のところにできている梅を取らせていただき梅仕事もしていただきましたが、「このいい香り♪」と五感を使って季節を感じて頂きました。

誕生会　　誕生日当日か前日までの近いところで来所された日に誕生会を行い、
写真付きの手作り色紙をプレゼントし、誕生ケーキやご本人の好きなものでお祝いをする。
誕生日のケーキを作るのも当日出勤の職員が代わる代わる行うため、飾りつけに個性がでる

3. ヒヤリハット、事故報告について（5・6 月集計分）

ヒヤリハット： 合計 18 件

5 月の対策：トイレ誘導時に衣類の準備をせずに案内をした。汚染があって利用者の傍を離れる事で
転倒に繋がっていたかもしれない､インカム使用し他の職員に準備物を持参してもらった

6 月の対策：コールボタンを使用できる利用者様が宿泊の際にコールボタンの設置がされていなかった。
ご自身で動こうとされていたら転倒事故に繋がったかもしれない
朝・終礼時にコールボタンとセンサーの確認を行う

ヒヤリハットに関しては起きた当日の終礼や翌朝の朝礼で情報共有を行い全員に周知しています。
1 か月分を拠点会議の中で再度共有し、重要なものは再発防止会議を行います。

事故報告：　5 月・・0 件
6 月・・0 件

事故・苦情が起きた時には再発防止のための対策会議を行い同じことが起こらないように振り返りを行い、検証します。
ヒヤリハットと事故報告を素早く全員が確認する事ができるように事業所内の運用方法を変更しました

〇身体的拘束等適正化委員会について

現在、件数は 0 件。
身体拘束を行った時の社会的・環境的な弊害について説明しています。介護のプロとして
安易に拘束に頼るのではなく関わり方を工夫するように職員へは伝えています。

4，情報、意見交換

民生委員さんから先日のなごやか会についてのお話しがある。時間を延長しとても賑やかに開催する事ができました。七夕会・運動会・盆踊り・文化祭等地域に出かける事にぜひ参加して欲しいと思っています。
8 月に 2 回津田社協さんからの依頼で「認知症の方とのコミュニケーション」について
話をしてほしいという事で依頼を受けています。どういった形でお伝えできるか
また考えていきたいと思います。

＊次回運営推進会議：令和 8 年　9 月　9 日（水）　10 時～予定

※事業所確認欄

□活動報告についての評価を受けることができたか。	〇
□要望・助言等受ける機会を設けたか。	〇